

編集・発行  
障害福祉サービス事業所  
あるむ  
〒242-0003  
大和市林間 2-20-26  
TEL.046-275-9520  
FAX.046-275-9529

# あるむの詩

2017年11月発行  
第83号  
NPO法人  
共働あるむ

## テーマ 今年一番の出来事



- ★新人紹介
- ★あるむ日誌
- ★農園日誌
- ★編集後記



2018年カレンダー  
販売中です！

URLとアドレスが新しくなりました！ ホームページ：<http://www.alm.or.jp>  
メールアドレス：[main@alm.or.jp](mailto:main@alm.or.jp)

## 今年一番良かったこと

伊津井 暁彦

今年の5月に市営住宅に移れたのが、今年一番良かったことです。家賃もかなり安いですし、二人で住むには、ちょうど良い広さです。

昨年の12月に当選して、今年の5月に引越しました。普通、5〜6回応募しても当たらない人がざらに居るのに、僕達は2回目で当選しました。

本当、ついてました。

## 今年一番の出来事

長田 和子

今年一番の出来事はスマホデビューした事です。今まで使っていたウイルコムの携帯が来年の3月までしか使えないと聞き、最初はやフーモバイルのガラケーにし

ようと思ったのですが、家は地下になっていたので以前、ソフトバンクの電波が入らなかつたので、ソフトバンクの電波が入らなかつたのとヤフーモバイルは無理だと言われ、au、ドコモ、ソフトバンクと聞いてソフトバンクが一番プランが安く今までと同じ位の金額でスマホに今なら変えられると聞き9月中に契約しました。心配の種の電波はダメな時は工事に行くが、契約してないと工事も出来ないと聞き、一、二週間は携帯使えなくなるかも知れないけど、つながったら便利だと思い、決心して契約しました。電波は心配なくつながったので良かったのですが今度はいとこからラインはやってないのか？ とメールが来て自分でやってみたら知らない人からも来てたので知り合いに頼んでブロックしてもらいました。そうしたら間違えて



知り合いもブロックしてしまつたので解除する方法を、探したので見つからず、知り合いに聞いたら、又、会つた時に登録すればよいよと教えて頂きひとまず、落ちつきました。

今年は携帯の事で散々悩み、どこにしようか、色々聞き周り、ラインを始めて、世界が広がりました。スマホにして使いこなせるかどうかわかりませんが、色々な事にチャレンジ出来たら良いなと思います。

## 今年の出来事

匿名希望

三月に父が亡くなり、四月から母が老人健康施設に入所して、一人暮らしになりました。

初めは慣れなくて寂しい思いをしました。が、入所前は介護が大変だったので今は気持ち軽くなりました。施設も近いので良かった

です。

それからこれは最近の話ですが、自転車を盗まれ凄く腹が立ちました。まさか家の前に止めていたのに盗まれるとは…。ショックです。

今年もあと三ヶ月。良いことがあるといいなと思います。

## 将来の自分

関水 溪

僕の将来は医者になる事です。

最近、コードブルー3を見ていつかは僕も医者になりたいなあと思いました。

それといつかはドクターヘリーに乗って多くの患者さんの命を救いたいです。

他はコードブルーを見て僕が思った事は翔陽大学付属北部病院でドクターヘリー要請の連絡が入ったりして先生は大変そうだなあと思いました。

僕も医者になったらドクターヘリーに乗って現場へ行って患者さんの命を救いたいと思います。

フェスタ町田2017が終わって

僕は町田エイサー祭り2017に2日間参加しました。

今回のエイサー

では新曲が主で難しく踊れなかつたですが本当に難しいです。



## 良かった事について

塩原 慎一

9月22日のことになります。自宅を8時40分発ユネオススポーツクラブ54分発大和病院9時00分につき、40分渡邊奈々子先生血液検査、結果良かったので、100mg 100mg 0.5mg薬の変更に、10月7日から8日秦野万葉倶楽部一泊旅行の話

して、10時15分会計470円、みどり薬局340円同じで、20分発福祉センター向かい40分につき、エレベーターで5階障がい福祉課に行き相談をして帰りは階段で降り、11時00分発ローソンよって5分あるむに向かい、10分につき15分紙漉きを1枚お茶当番、昼食焼うどんコロッケを食べそれから午後1時から紙漉きを4枚お茶当番して帰りました。夕食を食べこのあと、パン飲食テレビを見て寝ました。今日はよい1日になりました。(自転車)明日は、晴れのち曇ります。



## 感謝の日々

藤田 マスエ

今年の二月に一〇二歳で亡くなった義父は、老衰というのか

自然死で大往生でした。亡くなる前々日の夜、私たちに「ありがとう」とお礼を言って、苦しむこともなく眠るごとく旅立っていきましました。私たち家族が、義父の死に際して悔いる思いがないことは素晴らしい旅立ち方であると誇らしくさえ思います。自分の死もこうありたいと思ったことでした。

孫たちの成長が著しかった一年でもありました。とりわけ難病の孫娘は、禁止されていた運動や「吹くこと」などを次々と克服して、遠足に参加し、運動会では全競技をこなしました。笛を吹き、風船さえも発作を起こさずに膨らますことができました。

私自身は卓球の指導をしていた大きながら練習できる機会を得たことを喜んでいきます。楽しくて楽しくて、この年齢になってこんな楽しい思いができるとは人生やめられないといった気分です。

すべてのことに感謝しながら過ごしている日々です。

## 今年一番の出来事

小泉 佳子

私の一番の出来事は、グループホームにお世話になることになった事です。おやのいない中で生活するのはすごくさびしいです。世話人さんにはいっぱいおしえてもらうことがありました。そしてさみしい時あるむから電話しましたその時は本当にうれしかったです。心がほっとします。私は人の助けがあつて生きていけるのだとつくづくおもいました。だから人を大切にしなければいけないと思ひました。

これからもみなさんどうぞよろしくおねがいします。

## 今年一番の出来事

堀場 敦

世界的に見ればアメリカ合衆

国大統領選挙で、大方の予想に反してドナルド・トランプ氏が就任したことだと思ひます。国内では東京都議会選で都民ファーストの会が過半数の議席を獲得したことでしようか。そして原稿を書いている現在には衆議院議員選挙の真つ只中です。

先日テレビで放送していたのですが、ある国が情報操作のためにネットにデータを流してしているとのことでした。アメリカ大統領選挙で情報操作されたのではないかと耳にしましたし、白人至上主義の問題も情報操作によるものなのかも知れません。また、そのような情報操作は日本に対しても行われているように思ひます。

スマホが普及したこともあり、テレビや新聞などのメディアの情報よりネットから情報を得ることが多くなっています。先程の話からネットの情報は何が正しく、何が間違っているのか判断が難しくなっているのだと思ひます。

います。そこで、一人ひとりがしつかりとした考えを持って情報を取り入れていくことが大切になってきます。自分もそうですが、皆さんもお気をつけください。

## 今年いちばんのできごと

二宮 まゆ

ともだちと、そうてつせんのイベントにいけてうれしかったです。

## 今年一番のできごと

松浦 太樹

いままでやってきた畑ができなくなり、新しい畑がみつかったよかったです。

## 今年の良かった事

池田 孔一郎

今年の楽しかった事や良かった事は3月にスカイツリーに行つて高い所から地上を見下したり、7Fで食べたごはんが美味しかった事です。

他にはふつうばいかもしれませんが、面白いアニメや、スポーツ映画を見れる機会が多かった事です。

逆に嫌だったり悪かった事は、台風が風がすごく強く、窓が倒れるんじゃないかと思うくらい、うるさく、不安で朝の5時位まで眠れなかった事です。



## 未来は私の手の中

矢崎 由紀

今回、私が編集長としてテーマを決めたが一番難儀した物でもあった。何故なら一番が決められない位、様々な事があったからである。

まず、欲しい物はほとんど入手し、行きたい所へスムーズに行く事が出来、食べたい物は充分満足出来た。なので、好きなものに囲まれて生活出来て毎日がとっても幸せだ。

でも、人というのは欲深い者でまだ足りてないと感じている。そして今、様々な要因で作業所に行くのが非常に辛い状態にある。一つ一つ挙げていくとキリがないので割愛するが、思い当たる筋があるのは反省して欲しい。特に数字や被害妄想についてだ。許さない。

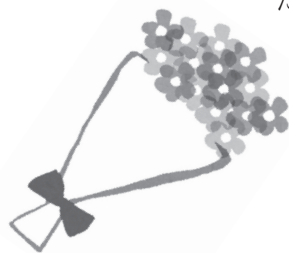
自宅療養の今は何もしていない訳ではない。

## またいつか

矢崎 由紀

「作業所というのがあるよ。」  
そうアドバイスしてくれたのは心療内科で勤務している妹からでした。私はその頃、今より状態が悪く全てにおいてネガティブでした。ネット上で調べたら歩いて通える距離に「あるむ」があるのを見つけ、最初は親に相談するまでかなり勇気が要りましたが、あっさりいいんじゃないと言われて拍子抜け、早速電話して見学して研修を受けて保健福祉センターで係の方と話をして

正式に入所するように。それから5年8カ月余り様々な作業に携わり今はまだ途上ではありますが様々な人の中で過ごす事が厳しくなり、休養をしておりますが、若干名、気分を害するのがいる為あるむで作業出来ない位辛い状態に陥り、去る事にしました。職員の方々には感謝しきれませんでした。どうもありがとうございます。



食事と睡眠以外は来年資格取得の為に勉強している。私は書いて習得するタイプなので肘が痛くなると体をほぐして治している。今は過去の時間を取り戻すかのように必死だ。付属のCDも編集して覚えやすくしている。

そして最も力を与えて下さっているのが、私と同じ勉強をしている方と少し会話が出来た事。この事が私にとって今年一番の事かもしれない。

試験は、3月・8月・12月に行われる。3月のに合格出来たら、8月のに試験は免除され、12月の試験を受けることになる。全身全霊を傾けて臨みたいと思う。未来は私の手の中にある。

## 今年一番の出来事

村井 由美

私にとって今年一番の出来事と

# 新人紹介

村井 由美

こんにちは。

私は今年の秋から働き始めました村井です。

私は初対面の方から話しかけられる事がやや不得手で、気を使いすぎてしまう事もあります。

ですが、皆様、暖かく、雰囲気も良く、安心して集中できる職場と思います。これから、仕事をしながら慣れ親しんでゆきたいと思います。

どうぞ宜しくお願い致します。



いえば、何より「あるむ」に仕事が決まった事です。

私は大学の工学部（ロボット）とデザイン専門学校（グラフィック）を卒業している為、パソコン作業やデザインを得意としています。その力を発揮したいと思い、就職先を探していました。ですが、持病のために疲労が酷いため、なかなか合う会社が見つかりませんでした。その後、「あるむ」を知り、ようやく私の希望に合う職場となりました。採用が決まり、大変嬉しく思っております。



## 今年の出来事

原 あすか

あまり出来事がなかったので旅行の事を、書きます。

九月に水上温泉に一泊二日で行きました。行きは新幹線に乗って

電車で行きました。一泊でしたが食事もおいしくて温泉にも入れてリフレッシュできました。帰りは高崎に寄って食事をして帰りました。



## 今年一番の出来事

藤原 路恵

何が一番かと聞かれれば：色々あれども、やっぱりあるむとしては「畑」でしょうか。

当たり前のようにそこにあって、なんの苦労もなく自分たちの野菜作りを自由にやってきて。今回畑を返還することになり、代わりの畑を見つけることは容易ではなく、あらためて周りの大きな協力のもととても恵まれた環境にいたことを実感しました。この度新しく畑を借りる事が出来たのも奇跡であり、それもまた本当にた



くさんの方々の大きなお力添えがあったおかげだと、感謝せずにはいられません。自分自身も色々なことに気付かされ少し成長した出来事でした。

## 今年一番の衝撃

三上 尚吾

僕は、手が不自由な事もありパソコンの入力デバイスはマウスを極力避けキーボードで操作します。なのでキーボードには人一倍のこだわりがあります。

最初の頃はパソコンに付属のキーボードを使っていました。付属のキーボードは打てれば良いだけの物です。

二〇〇八年頃から、メカニカルキーボードと言う種類のキーボードを使い始めました。カチカチ音が鳴るキーボードです。タイプする度に軽快な音が鳴って好きなんです。メカニカルキーボードを

十年使って、今年に新たなキースイッチを使ったキーボードに買い換えました。

静電容量無接点方式と言う何か難しい名前のキースイッチを使ったキーボードです。

REALFORCEと言う超高級キーボードです。

この REALFORCE は、基本的に業務向けのキーボードです。これをゲーミング仕様の日本語配列の物を買いました。家ではかな打ちなのですが、この日本語配列ですが、キートップに和文字の刻印が無いのでローマ字打ちで打つしかなくなりました。

使い始めは、メカニカルキーボードに慣れていたせいか、タイプした感覚がなくて「何だコレ」って思っていました。

慣れてきたらもう他のキーボードには戻れなくなっていました。タイプする度に心地良いキーボードです。



これが今年一番の衝撃でした。あるむでキーボードを使うの「やだ」と思う毎日です。

## 今年一番の思い出

四宮 広隆

今年一番の思い出で、良かったことは自分にしては貯金箱のお金が貯まったことと、悪かったことは最近、調子が少し悪くなったことがあった事です。

## 父が車の運転をやめたこと

井島 康人

僕の父は今まで車の運転をしていました。

今年になってから父は二週間、成和病院に入院してましたが家に戻った時に「もう車の運転はしない」と言いました。



これは今年一番の出来事かもしれません。僕は、「良かったなあ」と思いました。今は元気になって、「やまとん」に乗っているいろいろな所に行っています。



## 今年一番の出来事！

川 誠司

私にとつて今年、最悪な？年だと思えました。

何故なら最初に心臓の手術を受けたのは、十三年前（二〇〇四年）で磯村医師（当時）が「せいぜい弁（生体弁）が保つても十年でしょう。」と話していました。

その時私は、普通は十年位で取り換えるのに三年も長く生きることができたのです。

そして二〇一七年二月下旬から三月はじめの三泊四日（四日間）、

検査入院に入り色々検査（採血やレントゲン等）を受けました。

検査入院が終わり医師（樋上先生）の診察を受けました。

そして（樋上先生が）言うのには、「十年以上も経っているのを避けられない。」「それ以上伸ばすとダメになる。」「手遅れに？」と言っていた。

最後に「次来る日（診察日）に手術をする日を決めましょう。」と医師の話聞いて病院を後にしました。

私は迷っていました、手術は早い方が良いか？と悩んでいたのです。

そしてあるむへ行き、職員の堀場所長と藤田さんに「手術は早い方が良いか」と聞いてみたところ返事（回答）が返ってきました。

結果は「早く終わらせたければ三十日」と言う意見だったのです。

私は考えたのです。長引かせるよりも、すぐ行った（手術を）方がいいかなと思いつつ、決心がつかずました。

診察日に心臓の弁（大動脈弁）を人工弁に取り換える為、病院（葉山町）へ行き医師（樋上先生）に「二十八日入院・三十日（三月）手術（OPE）」

でお願いしました。

すると医師（樋上先生）が「じゃ予約（入院）を入れましょう。」と言いながらパソコンを操作しました。

そして手術日が決まり「二十八日入院・二十九日が手術の前の検査と説明、三十日手術（OPE）」になります。」と言っていました。

暫くして三月下旬に入り翌二日後の三十日に弁（生体弁から人工弁へ）を取り換える手術をする為、心臓の専門病院（葉山町）で二ヶ月間（五月いっぱい迄）の入院をする事になりました。

手術当日（三十日）になり、病室で手術着に着替え、薬（精神安定剤）を服用した後、ストレッチャーに乗せられて手術室へ入りました。

手術には、医師・樋上院長（先生）及び担当医、宮木医師の手によって手術が行なわれました。

その時の私は魚のように手術台の上に移りましたが、後のことは全身麻酔の為分かりません。

手術室に入っていたのは何時間？たったのかは、分かりません

がOPE（手術）が無事に終わり集中治療室へ移る時、「ICUへ移ります。」と言う話声が聞こえて来て、ICUへ移り、ここでも三・四日治療することになりました。

そして中（集中治療室）で治療中、リハビリを看護師と一緒にしない四日後の、四月三日（月曜日）にようやく病棟（四階）へ（エレベーターで）上がれることができたのです。

最初（手術後）入った病室は、四〇四号室（ナース・ステーションの範囲内）でした。

その日の夜になると、他の患者が同室しているので、寝つくことはできなかつた。

すぐさま私は看護師（宿直夜勤）に相談し、一晩空いている病室へ移り寝ることにしました。

次の（翌日）朝、いったん元の病室（四〇四号室）へ戻り、部屋を四〇四号室から四〇九号室へ移りました。

その後この病室（四〇九号室）でリハビリから始まり退院（四



月二十一日）までの約一カ月間を過ごして退院することになりました。

## あるむ日誌

6・2 17時から厚木市民交流プラザアミューあつぎで県央障作連総会が行われ、堀場が出席しました。

6・6 15時から藤沢養護学校3年S君が来週から実習するにあたっての事前面接を行いました。来週から2週間ですが頑張ってくださいよう。

6・7 14時30分から保健福祉センター3階機能訓練室で機能訓練（卓球）を行い、所員職員合わせて9名が参加しました。

6・9 13時30分からシリウスで算定基礎届説明会が行われ、堀場が出席しました。

6・12 今日から藤沢養護学校3年生が実習を開始されます。2週間ですが頑張ってくださいよう。

6・19 16時30分からクレイヨンピ

ピーさんで大和精神事業所連絡会が行われ、あゆみの家さん、ホープ大和さん、パン工房麦の香りさんが出席し、各事業所の様子、7月7日に行われるホープ大和さんの研修見学会について話をしました。また、途中から安田物産さんの関連で就労継続支援B型事業所を立ち上げられた安田さんが参加され、情報を交換しました。

6・20 13時に㈱テンポアップさんが来所され、事務所の更新手続きの書類をお渡ししました。

6・23 14時30分から藤沢養護学校3年生の実習見学と15時からは担任の先生、お母さんが同席され、反省会を行いました。2週間でしたがお疲れ様でした。公衆電話を調査した資料もなんとか製本できてよかったです。

6・26 11時に三ツ境養護学校広報委員の方3名が来所され、校正の確認と施設見学を行いました。

6・28 元所員の古賀学さんからお中元をいただきました。いつもあり

がとうございます。16時から税理士会館で税理士による公益活動サポーターセンター総会が行われ、堀場が出席しました。いつもパンフレットを作っていたいただいており、ありがとうございます。

7・3 白倉香代子さんからウエスをいただきました。ありがとうございます。  
7・5 14時30分から保健福祉センター3階機能訓練室で機能訓練（卓球）を行い、所員、職員合わせて8名が参加しました。

7・11 星野繁さん（所員星野君のお父さん）からお中元をいただきました。いつもありがとうございます。  
7・14 16時30分、所員小泉さんのご両親が来所され、お菓子をいただきました。お気遣いありがとうございます。

7・20 16時30分からパン工房麦の香りさんで大和精神事業所連絡会が行われ、あゆみの家さん、フレッシュゾーン・ボイスさんが参加され、各事業所の様子、今後の研修会（事業所見学会）について話をしました。

7・24 今日からアガペセンターに通われているTさんが体験されます。5日間ですが、頑張ってください。  
7・26 10時30分に藤沢養護学校の割石先生がアフターフォローということです。来所され、坂本君の作業の様子を見ていかれました。

7・28 11時30分、塩原好さん（所員塩原君のお母さん）が来所され、お菓子をいただきました。ごちそうさまで。T君の体験も今日で終わります。一週間お疲れ様でした。

8・2 10時30分からひなたやま支援学校のKさん、Mさんが親御さんと来所され見学されました。

8・15 今日からMさんが延べ5日間体験されます。頑張ってください。  
8・18 15時にサンビレッジ南林間の1階から出火した前提で駐車場への避難と水消火器による消火訓練を行い、所員、職員合わせて18名が参加しました。本日の火事が起きない

のが何よりですが、起きた場合には今日の訓練を活かせるといいですね。  
8・22 14時から保健福祉センター

4階講習室で共同募金説明会が行われ、堀場が出席しました。今年10月6日、例年通り東急中央林間駅改札前で行います。

8・23 関水忠男さん（所員関水君のお父さん）からぶどうをたくさんいただきました。いつもありがとうございます。

8・25 今日でMさんの体験が終了です。5日間でしたがご苦労さまでした。

8・29 17時から厚木市民交流プラザアミューあつぎで県央障害作連交流祭り実行委員会が行われ、藤原が出席しました。

8・31 今までお借りしていた畑の持ち主であられる井上孝雄さんに、お礼をお伝えしに社会福祉法人やまねつとの薄葉さん、中村さん、太田さん、あるむからは藤原、堀場がかがいました。本当にありがとうございます。

9・6 14時30分から保健福祉センター3階機能訓練室で機能訓練（卓球）を行い、所員、職員合わせて8

## あるむ農園日誌

藤原 路恵

前号では新しい畑を探している旨を載せておりましたが…

たくさんの方々のご協力のもと、この度新しく畑を貸して下さる方が見付き、お陰様でこの農園日誌も続けることが出来るようになりました。お力添え頂いた皆様へ、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。本当に有難うございました。

さらに美味しい野菜をつくり、地域の方々に提供していくことで返していければ、と思います。先ずは生い茂った雑草むしりから。野菜作りは来春から再開していく予定であります。



名が参加しました。

9・15 大和国際フレンドクラブの長谷部さんが打合せで来所され、お菓子をいただきました。いつもありがとうございます。

9・19 所員関水君のお宅からコーヒーとかりんとうをたくさんいただきました。ありがとうございます。

9・21 川上清二さんがはがきの印刷依頼にお見えになった際に、お菓子をいただきました。ごちそうさまです。

9・22 14時30分に井上義晴さん宅にうかがい、畑をお借りするお礼と、同行して畑の説明をうかがいました。  
9・25 所員井島君のお宅からぶどうをいただきました。ごちそうさまです。

### 編集後記

テーマは考えやすくシンブルなのが良かったらうと思ひ決めました。また、いつか。

編集長 矢崎 由紀